

富士見公民館の概要及び特徴的な活動

1. 概要

(1) 開設：平成3年11月 開館

(2) 施設状況

- ① 立地：富士見文化センターとして、東村山市の南部富士見町に公民館・児童館・育成室・憩いの家を併設
- ② 部屋構成：ホール兼フラットルーム・第1～3集会室・和室・音楽室・保育室・美術工芸室・陶芸窯
- ③ 利用者数：90,774人（H29 東村山市の統計より）
- ④ 職員体制：館長（正職員）1名、嘱託職員7名、再任用2名
- ⑤ その他：地域サービス窓口・喫茶室

2. 特徴的な活動・事業

(1) ホール

富士見公民館の特徴としましては、ホール（全158席・ロールバック方式）があり、土・日は、ピアノの発表会やバンドなど音楽活動が活発に開催されています。地域の交流活動では、保健推進委員会主催の行事や社会福祉協議会のイベントやコンサート、敬老大会の会場として使われております。そして近隣の高等学校からは音楽鑑賞教室にも利用されます。ホールの規模的に中型でちょうど良いサイズとのことで利用に際し多くの相談を受けます。最近では市内外の若者のバンドが合同で全館貸し切りイベントを行いました。音楽だけではなく、観劇でも利用されることもあります。

(2) フラットルーム

富士見公民館のサークル活動では、当館はホールとフラットルームを兼ねた広い部屋と移動式の鏡がある集会室がありますので、高齢者向けの社交ダンスからフラダンス、児童向けのチアダンス、若者向けのヒップホップダンス、ベリーダンスなどダンス系の活動



が特に多いのが特徴です。また、新規のサークルも増えています。ダンスのサークルには、市民講座を依頼して、体操を開催しました。

(3) 美術工芸室と陶芸窯

富士見公民館には、美術工芸室と陶芸窯があり、市内の公民館では一番多い6団体が陶芸活動をして多くの方が陶芸を楽しんでおります。そのため、陶芸窯はフル稼働で使用している状況です。陶芸も人気がありまして、見学の市民も時々訪れてきます。市民文化祭では、サークルごとに作品を展示して素人と思えない作品に来館者を感動させています。

(4) 料理教室

料理教室を利用する方は富士見公民館の料理教室が1番使いやすいと評価されることがあり、男の料理教室や親子料理教室など単発でも利用する団体があります。



3. まとめ（課題等）

隣接する都立中央公園で大きなイベントがある時などは、連携をして集会室を使用することもありますので、東村山市と共催で活動することを検討しても面白いと思います。

富士見公民館は、小平市と東大和市と隣接していることから、東村山市民と小平市、東大和市の方も一緒に活動されているサークルもあります。その他、高齢者の利用も目立ちますが、ダンスサークルや子供向けの教室が多く、若い年齢層の利用者が多い事も特色としてあげられます。また、施設の特徴を活用してのイベントなどを企画し、世代間交流などが実施出来ればと考えております。

今年度は、空調設備の改修工事を施工いたしましたので、快適な室内環境で、多くの方に利用していただければと思います。